



環境かわら版

2025年5月号(第348号)

かがやけ☆
あいちサステイナ研究所

大学生×企業

未来のあいちを担う 大学生募集!

募集締切 5/26日 [定員32名]

企業の先進的な環境プロジェクトに参加する大学生(第11期生)を募集します。
持続可能な社会を実現するために、パートナー企業から
与えられた環境課題を大学生がチームで研究し、解決策を提案します。

「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」の
研究員(第11期生)を募集しています(P2)



～愛・地球博20祭連携イベント～「おさんぽ
de いきものみつけ」を開催します(P3)



環境学習講師「あいちecoティーチャー」
を派遣しています(P4)

指定を受けることの
メリットは?

熱中症を
予防する
には?

指定は
どうしたら受
けられるの?

指定された後
どのような
役割を担うの?

クーリングシェルター指定施設 管理者等向け研修会

2025年5月28日(水)
14:00～16:00
(受付開始13:30)

熱中症は
どのようにして
起こるの?

制度の
概要は?

指定を希望する事業者の皆様
是非ご参加ください。

参加無料

愛知県気候変動適応センターだより (2025年
5月号) (P6)



モリゾロ キョコロ
あいちSDGsアンバサダー ©GISPRI

愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs (持続可能な開発目標)の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)



「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の 研究員(第11期生)を募集しています



愛知県では、持続可能な未来のあいちの担い手を育成する「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の活動を2015年度から実施しています。

この研究所では、大学生(短大生、大学院生を含む)が研究員となり、パートナー企業から提示された環境課題に対し、その解決策を提案するとともに、成果を広く発信しています。

現在、2025年度の研究員(第11期生)を募集しています。企業の先進的な環境プロジェクトに参加したい大学生の方は、是非ご応募ください。

1 パートナー企業と環境課題(五十音順)

パートナー企業	環境課題
あいおいニッセイ同和損害保険(株) (東京都渋谷区)	事故のない社会を目指すべく、走行データを活用したエコドライブのさらなる推進策を検討せよ
(株)あいち銀行 (名古屋市中区)	あいち銀行だからこそできる地域の生物多様性保全につながる企画を検討せよ
(株)サガミホールディングス (名古屋守山区)	持続可能な未来を次世代に！サガミのリソースを活用した脱炭素につながる取組を提案せよ
シヤチハタ(株) (名古屋市西区)	“しるしの価値”を提供するサステナブルな製品を考案せよ
大同メタル工業(株) (名古屋市中区)	持続可能な社会の実現に向け、大同メタルの強みを生かしたSDGs体験型プログラムを検討せよ
日本特殊陶業(株) (名古屋市東区)	CO ₂ を利活用してつくる製品の環境価値に共感してもらえる売り方を企画せよ
マックスバリュ東海(株) (静岡県浜松市)	食と環境をテーマとした、お客さま参加型のプログラムを提案せよ
(株)LIXIL (東京都品川区)	知多半島の海を守る取組のさらなる活発化につながる方策を提案せよ

2 募集期限

5月26日(月)まで(当日必着)

3 応募要件(全てを満たしていることが必要)

- ・県内に在住又は県内の大学(短期大学、大学院を含む)に在籍していること。
- ・環境活動を実践し、又は環境問題の解決やSDGsの達成に意欲・関心があること。
- ・原則、全ての日程に参加できること。

4 募集定員

32名(応募者多数の場合は書類選考を行います。)

5 参加費

無料(活動で発生する交通費相当額を後日支給)

6 活動日程及び内容

パートナー企業から提示された環境課題に対し、チームごとに企業に赴き、現場で調査・研究します。企業担当者とのディスカッションを通して解決策を提案し、その成果を発信します。

日程(予定)	活動内容
6月22日(日)	オリエンテーション・開所式
6月29日(日)・7月6日(日)	基礎講座
7月~11月	企業の課題研究(4回)
7月~12月	チームミーティング(5回程度)
10月下旬	中間発表会
12月中旬	成果発表会・修了式
12月~2月	出張成果発表



企業の課題研究
(昨年度)



成果発表会

7 応募方法

公式 Web ページからエントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入の上、メール又は郵送のいずれかでお申込みください。選考結果については、5月30日(金)までに全応募者に電話又はメールで連絡します。



公式
Web ページ

8 申込み・問合せ先

〒470-1188(住所記載不要)

「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」事務局
 (県事業委託先:新東通信・データセレクト 共同事業体)
 電話 050-3528-2896(土日祝日除く10:00~17:00)
 メール kankyo@aichi-kagayake.com

環境政策課 企画・広報・法規グループ
 電話 052-954-6210(ダイヤルイン)



～愛・地球博20祭連携イベント～ 「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します



愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を散歩しながら、身近な自然とのつながりを感じることができるイベント「おさんぽ de いきものみつけ」を、東邦ガス(株)の協賛により開催します。

森の生きものが描かれた「ハンディびょうぶ」（受付時配布）を持って、お散歩しながら生きものを探します。途中インタープリター（森の案内人）のクイズに答えて、生きものスタンプを「ハンディびょうぶ」に押すことで自分だけの作品ができあがります。

さらに、アンケートにお答えいただいた方には、ノベルティを差し上げます（先着100名）。



ハンディびょうぶ

事前申込みは不要で、参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

1 開催日時

6月1日（日） 10:00～14:30（受付時間）
（荒天予備日 6月15日（日））

2 受付場所、定員

多目的広場前テント（随時受付、先着400名）
詳細はWebページをご覧ください。

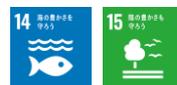
(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r7osanpo.html>)



イベントの様子（昨年度）

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

「生物多様性の日記念イベント in 美浜」 ～カワウと人とのかかわり～を開催します



5月22日は国連が定めた「国際生物多様性の日」です。

国の天然記念物である鵜の山（美浜町）において、講演会や自然体感ウォーキングとカワウ観察会を通じて、生物多様性の大切さを伝える「生物多様性の日記念イベント in 美浜 ～カワウと人とのかかわり～」を開催します。

1 日時

5月25日（日） 13:30～16:15（受付開始 13:00）

2 場所

美浜町総合公園体育館サブアリーナ（美浜町大字北方字十二谷1-2）、鵜の山周辺

3 主な内容

(1) 講演

[講師] ^{かめだかよこ}亀田佳代子氏（滋賀県立琵琶湖博物館館長）

[テーマ] 鵜の山におけるカワウと人との関わり

(2) 自然体感ウォーキングとカワウ観察会

美浜町総合公園体育館～鵜の山 約2km※少雨決行

4 定員 100名程度（事前申込制）

5 申込方法

下記Webページをご確認ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/mihama-forum.html>)

申込期限：5月7日（水） 17:00まで

※ 講演会のみ参加の場合は

5月16日（金） 17:00まで



カワウ



鵜の山

自然環境課 調整・施設・自然公園グループ
電話 052-954-6227（ダイヤルイン）

「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット」を ご利用ください



愛知県では、県民の皆さんの自発的な地球温暖化対策活動を支援するため、「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット」（以下「温暖化まなびネット」という。）を開設しています。

「温暖化まなびネット」では、地球温暖化に関する講演会の講師や環境学習の指導者等として登録いただいた個人や団体を紹介しています。学校や職場、町内会などの身近な場で、講演や環境学習講座を行う際には、是非ご利用ください。

1 「温暖化まなびネット」の利用方法

県地球温暖化対策課の Web ページから、登録された講師の方に、講演会や環境学習講座等を依頼することができます。



登録講師による講演風景

利用手順

- 1 登録者リストから依頼したい講師を探します。
- 2 紹介依頼書を地球温暖化対策課へ提出します。
- 3 地球温暖化対策課から講師を紹介します。
- 4 講師から連絡が入るので、打合せをします。
- 5 講演会や環境学習講座等を実施します。

2 講師登録について

現在、39 の個人及び団体に講師や指導者として登録いただいています。新たに講師等として登録いただける方も募集していますので、熱意・経験のある方の登録をお待ちしています。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/onmananet.html>)



地球温暖化対策課 調整・企画グループ
電話 052-954-6213 (ダイヤルイン)

環境学習講師「あいちecoティーチャー」を派遣しています



あいち環境学習プラザでは、愛知県内の小学生を対象に、県が養成した環境学習講師「あいち eco ティーチャー」を派遣して、環境学習講座を実施しています。「ごみ」や「水」をテーマにした5種類の講座は、体験・実験を通して、楽しく学べる内容になっています。小学校の総合学習や公共施設主催の環境学習講座等として、是非ご利用ください。



受講する児童とあいち eco ティーチャー

○ 対象：県内の小学生以上（4年生以上推奨）

各回 10 名以上 40 名程度まで

○ 所要時間：45 分程度

○ 派遣先：県内の小学校、公民館、各種施設等

○ 講座の種類

講座 1	どこへいく？プラスチックごみの真実！
講座 2	食べ物とごみのさかい目はどこ？ ～食品ごみをなくそう大作戦！～
講座 3	地球上の少ない水でキミは何する？
講座 4	実験&コースターづくり ポタポタ！スー！節水大作戦
講座 5	水の惑星地球を救え！ ぐるぐるトルネード実験

○ 申込方法：

右の二次元コードを読み取りの上、専用申込フォームからお申込みください。



※ 講師の調整等のため、申込から派遣決定まで概ね 1～2 か月かかります。お早めにお申込みください。

環境調査センター 企画情報部
あいち環境学習プラザ
電話 052-908-5150 (ダイヤルイン)

2025年度 狩猟免許試験のご案内



○ 愛知県の狩猟をめぐる現状と課題

狩猟には、趣味や資源利用だけでなく、生態系や農林水産業の被害を防止するという側面もあり、人と野生鳥獣の共生に大きな役割を果たしてきました。

しかし、近年では狩猟者の減少や高齢化が進み、また、生活環境や農林水産業などに大きな影響を及ぼすニホンジカやイノシシなどの生息数が増加したため、人との間のあつれきが課題となっています。

この課題を解決する手段の一つとして、狩猟者の育成・確保を図ることがあげられます。

○ 狩猟を行うには

愛知県が行う狩猟免許試験に合格し、狩猟免許を取得後、狩猟者の登録をする必要があります。

狩猟免許には網、わな、銃器（装薬銃、空気銃）の4種類があります。



畑のトマトを食べるイノシシ

○ 狩猟免許試験を受けるには

2025年度狩猟免許試験の概要は下表のとおりです。人と鳥獣との共生を推進するため、狩猟に関心のある方は、お気軽にお問い合わせください。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/syuryou.html>)



<2025年度狩猟免許試験の概要>

1 試験日及び場所等

開催回	試験日	場所	申請書の受付期間	免許の種類
第1回	2025年8月2日(土)	名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール) (名古屋市千種区吹上二丁目6番3号)	2025年6月6日(金)から	第一種銃猟 第二種銃猟 網猟 わな猟
	2025年8月9日(土)		2025年6月20日(金)まで	
第2回	2026年2月22日(日)	刈谷市産業振興センター (刈谷市相生町1-1-6)	2025年12月8日(月)から 2026年1月5日(月)まで	網猟 わな猟 第一種銃猟 第二種銃猟

2 試験申請書の配布・申請先

所 属	住 所 電話番号	所 属	住 所 電話番号
自然環境課(愛知県庁西庁舎) 野生生物・鳥獣グループ	名古屋市中区三の丸3-1-2 052-954-6230	海部県民事務所 環境保全課	津島市西柳原町1-14 0567-24-2131
東三河総局 県民環境部 環境保全課	豊橋市八町通5-4 0532-35-6113	知多県民事務所 環境保全課	半田市出口町1-36 0569-21-8111
新城設楽振興事務所 環境保全課	新城市字石名号20-1 0536-23-2117	西三河県民事務所 環境保全課	岡崎市明大寺本町1-4 0564-27-2875
尾張県民事務所 環境保全課	名古屋市中区三の丸2-6-1 052-961-7254, 7255	西三河県民事務所 豊田加茂環境保全課	豊田市元城町4-45 0565-32-7494

3 申請手数料

- ・初めて取得する場合：5,200円(1種類につき)
- ・既に免許を受けており別の種類の免許を取得する場合：3,900円(1種類につき)

自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)

総務省消防庁によると、2024年5月から9月の全国における熱中症による救急搬送者数の累計は、97,578人でした。これは、2008年の調査開始以降、最も多い搬送者数で、2023年の同期間と比べ6,111人増えました。気象庁による今年の夏(6~8月)の天候の見通しでは、今年も猛暑となる見込みのため、引き続き、熱中症に注意が必要です。

○ クーリングシェルターとは

指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)とは、気候変動適応法に基づいて、適当な冷房設備を有する等の要件を満たす施設を、誰もが利用可能な暑さをしのげる施設として、市町村長が指定した施設のことです。愛知県は、熱中症対策として、クーリングシェルターの指定を促進しています。

クーリングシェルターは、あらかじめ公表している開放可能日において、熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)が発表されたときに、開放することとなっています。熱中症特別警戒情報が発表される等、危険な暑さが見込まれる場合は、自宅や職場などのエアコンがある室内や、クーリングシェルター等の涼しい環境で過ごすことが大切です。必要に応じて、クーリングシェルターの利用をご検討ください。

なお、県内のクーリングシェルターの設置状況や開放日時、利用可能人数等は、県のWebサイトに掲載した市町村リンクから確認することができます。詳細はWebページをご覧ください。



○ クーリングシェルターの施設管理者等に向けた研修会について

既にクーリングシェルターの指定を受けて管理を行っている事業者(クーリングシェルター指定施設管理者)及びこれから指定を希望する事業者の皆様を対象とした研修会を開催します。

1 開催日時

5月28日(水) 14:00~16:00

2 開催場所

県環境調査センター(名古屋市北区辻町字流7-6)

3 内容

- (1) クーリングシェルターの制度(指定の流れや基準)や先行事例の紹介、運営上の留意点、指定を受けることのメリット等
- (2) 愛知県の取組について
- (3) 熱中症予防・対策について

4 定員

会場80名、オンライン参加100名

5 参加費

無料

6 申込期限

5月23日(金) 正午まで

7 申込方法

右の二次元コードから申込フォームにアクセスし、お申込みください。



愛知県気候変動適応センター
(環境調査センター 企画情報部)
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第348号)

発行日 2025年5月7日

編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部

所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6

電話 052-910-5486(ダイヤルイン)

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>
(今月号とバックナンバーを掲載しています。)



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。